

1. 授業のテーマと到達目標

交通問題を題材としてとりあげながら、交通論の基本について講義します。交通サービスの需要・供給の基本的性格の把握と交通問題の分析視座の修得が第 1 のテーマです。

2. 授業の概要と計画

1. 序論：エコノミストのアプローチ
2. 交通サービスの特殊性
3. 交通サービスの需要について：影響要因，データ
4. 交通システム利用の予測
5. 交通サービスの費用について
6. 交通における価格設定
7. 混雑料金について
8. 価格規制制度と価格設定（運賃政策）
9. 規制政策をめぐる諸議論
10. 交通投資について 1
11. 交通投資について 2
12. 都市交通政策
13. Integrated Transport Policy
14. Sustainable Transport

3. 成績評価と基準

学期末試験を基本にして、課題レポート等をこれに加味して総合的に評価します。比重等は履修人数が確定してから確定させますが、期末試験の占める割合を 80%程度とする案をベースに検討します。

4. 履修上の注意(関連科目情報等を含む)

経営学部では企業政府関係、国際交通の履修に先立って本講義を受講することを推奨しています。

5. オフィスアワー・連絡先

講義中の質問を歓迎します。オフィスアワーは設けませんが、電子メールによる質問や電子メールでアポイントメントを取った上での質問にも対応します。

6. 学生へのメッセージ

皆さんにとって「交通」は身近な問題です。新聞等で報じられる交通関連の記事にぜひ目を通して下さい。

7. 今年度の工夫

特になし。

8. 教科書

交通経済学入門 / 竹内健蔵：有斐閣 ,2008 ,ISBN:9784641183681

9. 参考書・参考資料等

交通経済ハンドブック / 日本交通学会：白桃書房 ,2011 ,ISBN:9784561761921
交通の経済理論 / ティム・パウエル：N T T 出版 ,2008 ,ISBN:9784757121577
都市公共交通政策 / 正司健一：千倉書房 ,2001 ,ISBN:9784805107966

10. 授業における使用言語

日本語

11. キーワード

交通論 交通政策 交通経済学 公共交通 都市交通 ロジスティクス

12. 参考URL

国土交通省 <http://www.mlit.go.jp/>

1. 授業のテーマと到達目標

This is a basic course on transport economics and policy. The main goals are to understand general concepts and basic theories in the field of transport economics and management.

2. 授業の概要と計画

1. Introduction: An approach of economists
2. Characteristics of transport service
3. Demand
4. Forecasting
5. Cost
6. Pricing
7. Congestion charge
8. Pricing and regulations
9. Some issues on regulations
10. Transport investment 1
11. Transport investment 2
12. Urban transport policy
13. Integrated transport policy
14. Sustainable transport

3. 成績評価と基準

A term exam (tentatively 80%) and report(s) (20%).

10. 授業における使用言語

All lectures and class discussions will be conducted in Japanese, though English assistance is also available upon students' request.